

南小だより

学校教育目標

心豊かにたくましく生きる児童の育成

かしこい子

やさしい子

たくましい子

さわやかなあいさつ・きれいな学校

平成27年3月2日

第13号

川越市立高階南小学校

感謝の気持ちを込めて

2月27日(金)に行われた6年生の「感謝の会」。多くの保護者の皆様とともに、これまでお世話になった地域の代表として、学校応援団コーディネーター、7町の自治会長の皆様をお迎えして盛大に行われました。これまでの活動を写した画像の後は児童の生の演技。和やかな中にも真剣な態度に、これまでの学習の成果が6年間の成長の証として実感していただけたのではないかと思います。

6年生の落ち着いた雰囲気と学年全体の仲の良さが伝わる温かな会となりました。ご多用の中ご参加くださいました皆様に改めて感謝申し上げます。

前日の26日(木)に行われた4年生の1/2成人式にも、たくさんの保護者の皆様においでいただきました。一人一人が幼い頃の自分の写真を背景に、将来への力強い誓いの言葉を披露してくれました。夢の実現に向けた前向きな姿勢が感じられるすばらしい会となりました。保護者の皆様からいただいた心温まる手紙に、児童全員大変感激しております。児童の「今日まで育ててくれて本当にありがとう」という言葉にも実感がこもっていました。10年後の成人式に向けたこれからの成長に、心から期待したいと思います。



6年生 感謝の会



4年生 1/2成人式

命の大切さを再度問い直す。

川崎市の中学校1年生の男子生徒が被害に遭った痛ましい事件。全容解明には至っていないものの、新聞やテレビの報道によると「メール」や「LINE」のやりとりの際の行き違いが大きなトラブルにつながりかねないことが指摘されています。

事件を通じて浮かび上がるのは、閉鎖的な空間であるネット上のいさかいは、本人が周囲に相談してくれるまでわかりにくいということです。今回の被害生徒はSOSを発していたものの、それを救うことができませんでした。通っていた中学校も、家庭訪問を繰り返すなど組織としての対応をしていたようですが、危険を察知することはできませんでした。本人、ご家族、ご親戚、友人・知人の無念を思うと胸が張り裂けそうです。

日がたつにつれ、被害生徒が暴行を受けたり、LINEで窮状を訴えたりしていたことが次第に明らかになってきました。この情報に周りの大人が気づき、対応することができればと思うばかりです。ですが、いつ同じようなことが私たちの身近で起こらないとも限りません。

本校のすべての児童、保護者、関係者の皆様とともに、今回の事件を正面から受け止め、命の大切さについて再度問い直していきたいと考えています。



フレンドリー活動の中心となる5年生



大縄大会優勝の6年3組



高階西中の先生による出前授業